



校 正 証 明 書

依 頼 者 名 東洋メディック株式会社
住 所 東京都文京区関口1-14-10
品 名 電離箱式サーベイメータ
製 造 者 名 Fluke Biomedical
型 式 451P-DE-SI
製 造 番 号 ○○○○
校 正 項 目 周辺線量当量率
校 正 方 法 JIS Z 4511:2018 置換法 I による
校 正 結 果 2頁の通り
校正実施場所 東京都文京区関口1-14-10
東洋メディック株式会社 関口テストラボ 照射室
校正年月日 ○○○○年○○月○○日

校正結果は前項の通り相違ないことを証明する。

発行年月日 ○○○○年○○月○○日
発 行 者 東京都文京区関口1-14-10
東洋メディック株式会社
計量計測部 計量校正課
発行責任者 ○○○○

この証明書は特定標準器（国家標準）にトレーサブルな標準器により校正した結果を示すものです。

東洋メディック株式会社



TOYO
MEDIC

総数2頁の2頁目
校正証明書番号 ○○○○○○○○-○○

校 正 結 果

目盛校正

標準場の 周辺線量当量率 $\mu\text{Sv h}^{-1}$	測定値 $\mu\text{Sv h}^{-1}$	校正定数	不確かさ %
○○○	○○○	○○○	○
○○○	○○○	○○○	○
○○○	○○○	○○○	○
※○○○	※○○○	※○○○	※○

校正定数は20℃、1013 hPaを基準条件とした。

本体側面の打刻点を検出器中心とし、測定器底面の入射窓を閉めた状態で窓面に対して垂直に入射。
測定値は11回以上の読み取りの平均値。

不確かさは $k=2$ （信頼の水準約95%）とした相対拡張不確かさ。

※はJIS Z4511:2018の適用範囲外のため参考値とする。

校正条件

線 質 ^{137}Cs - γ 線
使用線源 ^{137}Cs 7.4 GBq, 1.85 GBq, 185 MBq
校正距離 113 cm ~ 253 cm
室 温 18℃ ~ 22℃
気 圧 960 hPa ~ 1060 hPa
湿 度 30% ~ 75%

校正に用いた参照標準器

表示部

製造者名 東洋メディック株式会社
型 式 RAMTEC Smart (Lレンジ)
製造番号 368

検出部

製造者名 Standard Imaging PTW
型 式 A6 TW32003
製造番号 XQ122162 181

以上